baby
Tetasbaby

DaG5

取扱説明書

⚠注意

- ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。本書に記載されている以外の方法でご使用されると大変危険です。
- 本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。

もくじ

ご使用前に

安全にお使いいただくために 1
ご使用上の注意 2
製品を取り出した時に 4
ヒップシートの組み立て方・たたみ方 5

抱っこする

抱っこの仕方（腰抱っこ専用） 7
抱っこのおろし方（腰抱っこ専用） 9

お手入れ

洗濯および日常のお手入れ方法 11

その他

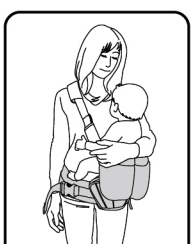
点検について 12
品質保証 12
本製品の『標準使用期間』について 12
SG マーク制度について 13

安全にお使いいただくために

このたびは、DaG５をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この製品は、お子さまと外出するときなどに使用する１人用ヒップシートタイプの抱っこ補助具です。ご使用の前に「各部の名称」（４ページ）をご確認ください。

DaG5 は､ショルダーバッグとヒップシートタイプの抱っこひもが一体化した製品です。本製品は下記のようにご使用いただけます。抱っこひもとしてご使用になる場合は「腰抱っこ」専用です。

ショルダーバッグ



腰抱っこ

○使用できるお子さまの月齢について

（お子さまの発育は個人差がありますので月齢は目安にしてください）
※「腰すわり」とは、１人すわりができる状態のことです。

参考月齢	腰すわり（7ヵ月頃） ▼ ▼ 36ヵ月	制限体重
腰抱っこ	━━━━━━━━━━━━━━━━━━━━	15kgまで

・冬場など厚着をしますと、お子さまの体格によっては使用できなくなることがあります。お子さまの体格を考慮し、無理のない服装でご使用ください。

○使用者の条件

・本製品は大人（保護者）の使用を対象としております。対象以外の方のご使用は絶対におやめください。事故につながるおそれがあります。
・本製品は健康な大人の使用を対象とした製品です。背中や肩、腰などに痛みや問題がある場合には絶対に使用しないでください。
・使用者の胴回りは 60cm～105cm までです。

○安全上の注意

「警告」､「注意」の表示は、これらの注意事項が守られなかった場合に予想される、危害や損害の切迫度の大きさにより区分したものです。
いずれも安全に関する大変重要な内容です。必ずお守りください。

表示	表示の内容
⚠警告	・誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容です。
⚠注意	・誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

ご使用上の注意

⚠警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容です。

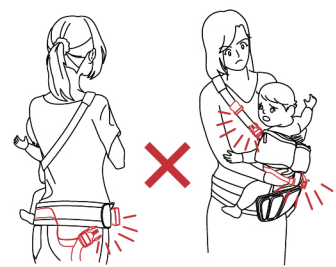
首がすわっていないお子さまや、1人すわりのできないお子さまには絶対に使用しないでください。お子さまの身体が安定していませんので落下するおそれがあります。

使用中は必ず手で支えてください。お子さまが落下するおそれがあります。

使用中はお子さまのお尻がヒップシートに接していることを確認してください。座りが浅かったりヒップシートに足を乗せたりすると、落下するおそれがあります。

使用時には、必ずお子さまの両腕をショルダーベルトから外側に出してください。お子さまが落下するおそれがあります。

全てのベルトを正しく調整し、固定箇所を確実に締めて使用してください。



お子さまと使用者ができるだけ密着するようにしてください。お子さまの予期せぬ動きに対応できず、落下するおそれがあります。

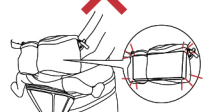
身体を傾ける際に落下しないように気をつけ、手で支えてください。また、お子さまの頭が下向きにならないよう腰を曲げるのではなく膝を曲げてください。

電車、バスでご使用の際は、必ず手でお子さまを支えてください。それ以外の乗り物では使用しないでください。落下するおそれがあります。

料理の際は使用しないでください。ヤケドなどのおそれがあります。

ベルトの先端の返し縫い部を解いたり、生地を切るなどしないでください。故障や重大な事故につながるおそれがあります。

使用中はポケットに硬い物や鋭利な物を入れないでください。また、物を詰め込み過ぎないでください。お子さまの身体に思わぬ負担をかけるおそれがあります。

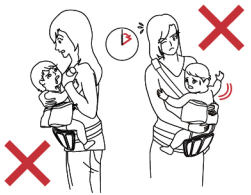


家事などをしながら使用しないでください。手で十分にお子さまを支えられず落下するおそれがあります。

ご使用上の注意

⚠注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

授乳後約30分以内 (※) や、連続２時間以上の使用はしないでください。お子さま、使用者が体調を損なうおそれがあります。



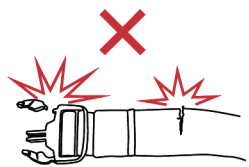
(※) お子さまのおなかの圧迫を避け、消化吸収を助けるため。

使用者の体調がすぐれないときや、痛みや不快を感じたときは使用を中止してください。

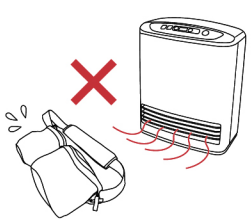
お子さまの様子を常に確認してください。また、お子さまの気道をふさぐ状態にならないよう注意してください。異常が見られたときは、すぐに使用をおやめください。

抱っこの際、お子さまの頭で前方の視界がさまたげられないようにしてください。また、足元が見えにくくなる場合がありますので、歩行には注意してください。

ほつれ、やぶれ、傷、あるいはバックルなどの部材が破損した場合は、ただちに使用を中止してください。
そのまま使用した場合、事故につながるおそれがあります。



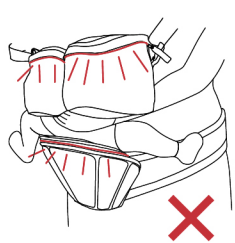
製品を火の近くや屋外に放置しないでください。熱や雨水などでバックルや生地などが変質し、事故につながるおそれがあります。



お子さまを抱っこする以外の目的では使用しないでください。破損や故障の原因になります。

はずした状態のバックルの開口部にお子さまが指などを入れないように注意してください。すき間に指が入って抜けなくなったり、ケガをするおそれがあります。
製品を使用しないときは、バックルをとめた状態で保管してください。

ファスナーの開閉は、お子さまの手や足などをはさみ込まないように行ってください。

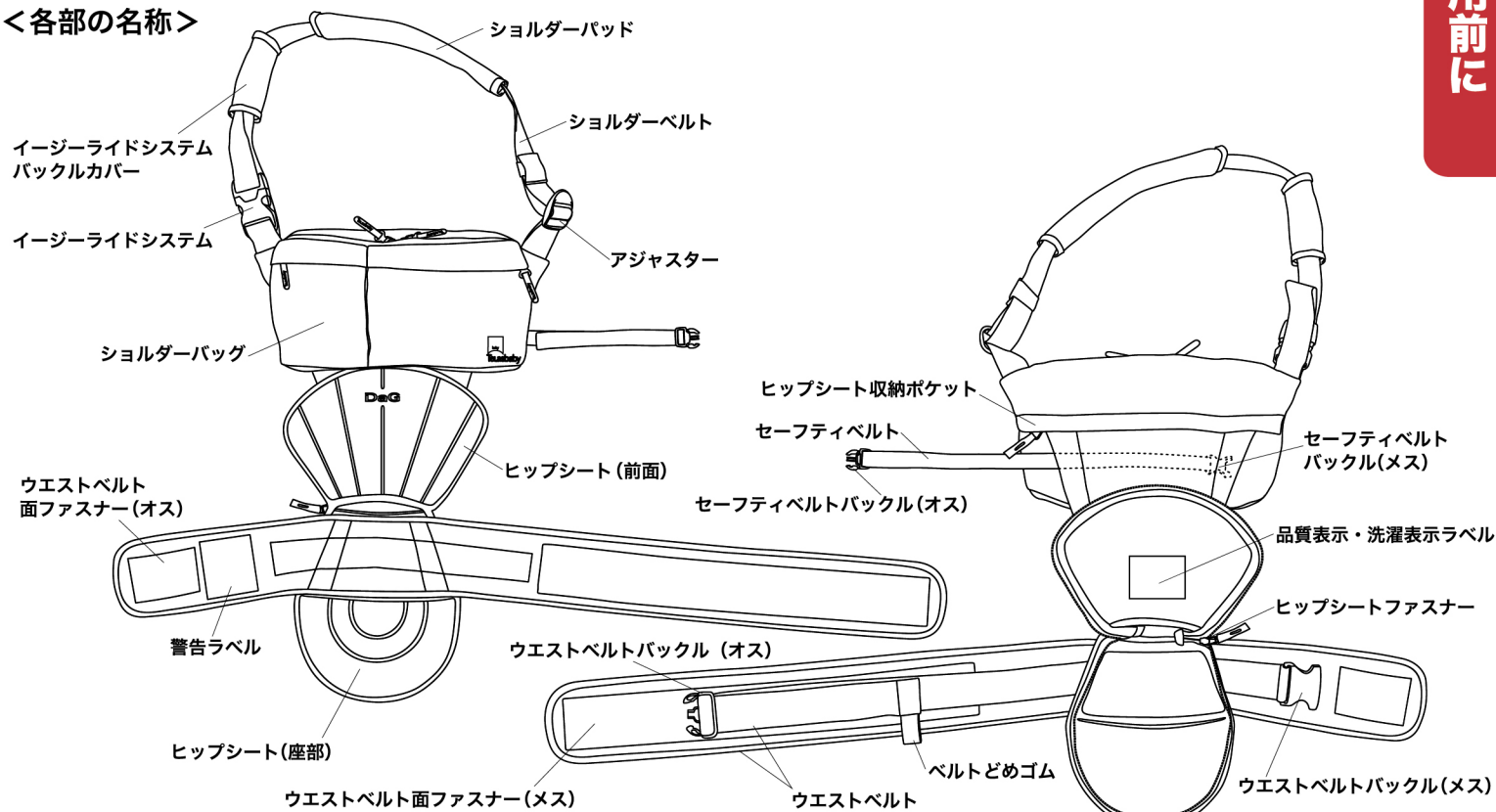


汗や水で湿った状態で強い摩擦をうけると、衣類などに色移りするおそれがあります。

製品を取り出した時に

○製品を取り出した後は、部品が揃っているか、破損がないかを確認してください。
○万一、欠品や破損がある場合は、お買い上げの販売店または弊社まですみやかにご連絡ください。

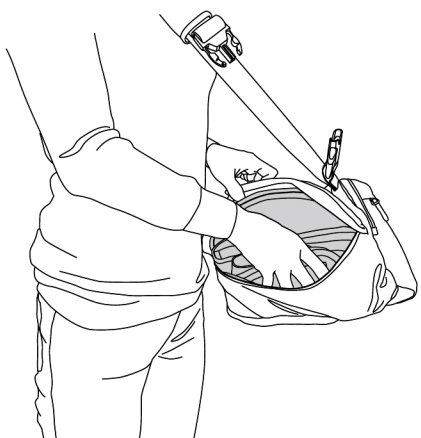
＜各部の名称＞



ヒップシートの組み立て方・たたみ方

組み立て方

❶ ヒップシート収納ポケットから
中身を取り出す



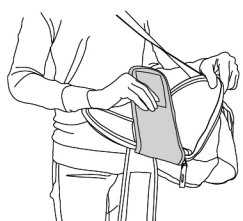
❷ ヒップシートファスナーを
閉めて組み立てる

ヒップシートの組み立て方・たたみ方

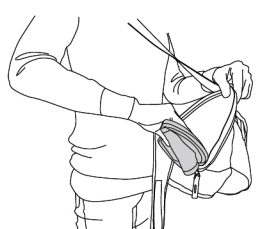
たたみ方

❶ヒップシートファスナーを開く

❷ウエストベルトの短い方を内側に折り込む



❸ヒップシート座部を内側に折る



❹ウエストベルトの長い方を
座部の上側から巻きつける

❺ウエストベルトを巻きつけた❹全体を
ヒップシート前面側にたおす

❻上記の❺全体を収納ポケットに収め
ファスナーを閉める

抱っこの仕方（腰抱っこ専用）

❶ヒップシートを組み立てる

ヒップシートを本書の「ヒップシートの組み立て方」（5ページ）にしたがって組み立ててください。

❷ウエストベルトを体につける

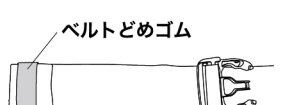
ウエストに合わせて、ウエストベルトの面ファスナーをとめてください。次に、ウエストベルトバックルを『カチッ』と音がするまで差し込んでください。

ウエストベルトバックルのベルトのゆるみがないようにしっかり締めてください。

ショルダーベルトの長さ調節

ショルダーベルトに付いているアジャスターで、長さを調節することができます。

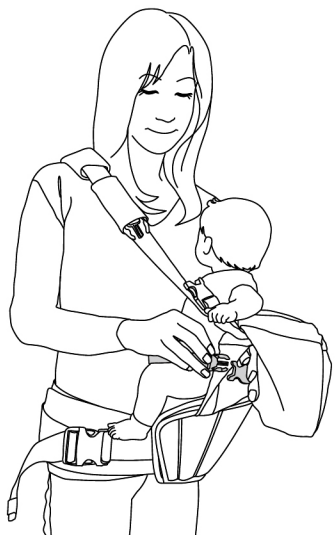
ウエストベルトのあまりは、ベルトどめゴムでまとめることができます。



抱っこの仕方（腰抱っこ専用）

❸イージーライドシステムのバックルをはずしお子さまを上から乗せる

❹お子さまを座らせセーフティベルトバックルをとめる



❺イージーライドシステムのバックルをとめ､上からカバーをかぶせる

※ショルダーパッドは肩に当たる位置に調整してください

※お子さまの腰から上をバッグで支えられるようにショルダーベルトの長さを調整してください（7ページ参照）

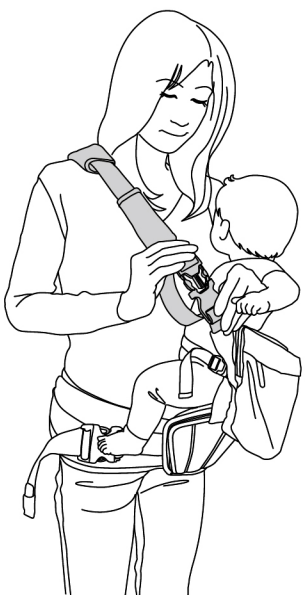
※必ずお子さまの両腕をショルダーベルトから外に出してください

⚠警告 お子さまが開口部から落下するおそれがありますので、着脱時には特に注意してください。

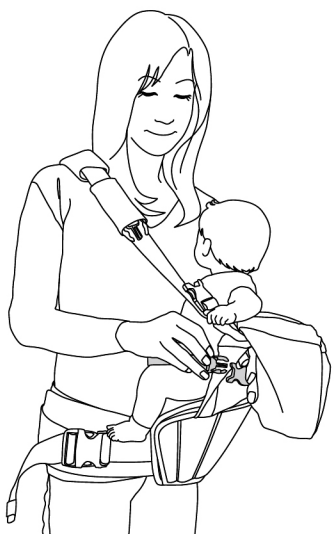
⚠警告 お子さまの乗せおろしは周囲の状況を確認し、必ず安全な場所で低い姿勢で行ってください。また、他の人にお子さまを支えてもらいながら行うとより安全です。

抱っこのおろし方（腰抱っこ専用）

❶ イージーライドシステムのバックルをはずす



❷ セーフティベルトバックルをはずす



抱っこのおろし方（腰抱っこ専用）

❸お子さまを安全な場所におろす

❹ウエストベルトをはずす

ウエストベルトバックル、ウエストベルトの順にはずし、本書の「ヒップシートのたたみ方」（6ページ）にしたがいヒップシートを収納してください。

洗濯および日常のお手入れ方法

日常のお手入れ

◯軽度の汚れの場合

湿らせた布で、たたいて汚れを落としてください。

◯洗濯する場合

・30℃以下の液温で手洗いしてください。きついもみ洗いはせず、押し洗いしてください。
・洗濯の際は中性洗剤の使用をおすすめします。蛍光剤や漂白剤を含むものは使用しないでください。
・色落ちすることがありますので、他のものとは別に洗ってください。また、つけ置き洗いは避けてください。
・十分にすすぎ、軽く手絞りし、形を整えて日陰で平干ししてください。
・洗濯機、脱水機、乾燥機の使用はしないでください。バックルなどの破損につながるおそれがあります。
・アイロン掛け、ドライクリーニングはできません。
・洗濯方法、生地素材については、製品本体に縫製されている洗濯表示ラベルをご参照ください。

点検について

◯ご使用の際には、製品のほつれ、傷、やぶれ、バックルなどの部品の破損がないことを確認してください。
異常がある状態で使用すると、事故につながるおそれがあります。

品質保証

製品の品質には万全を期しておりますが、万一製品に不具合や気になる点がある場合は、弊社またはお買い上げの販売店までお問い合わせください。

◯製品の保証期間は、お買い上げ日より１年間です。

◯保証期間中に部品の欠品、不良加工など弊社の責任によるもの、取扱説明書や注意書きにしたがった正常な使用状態で故障した場合は無償にて対応をいたします。

◯無償保証対応の際には、ご購入の記録が必要になります。領収書（レシート）は、本書とともに大切に保管してください。

◯保証は日本国内においてのみ有効です。

◯製造中止後の製品については、対応できないこともございます。

◯また、次のような場合には保証はいたしかねます。

・お客様の誤使用、改造、修理による故障および損傷。
・災害や外部要因などによる故障や損傷。
・業務用やレンタルなどでご使用され故障した場合。
・製品の自然劣化（縫製品や樹脂部の変色、サビなど）。
・日常使用に伴う劣化（縫製品や樹脂部のすり傷、塗装やメッキの剥がれ、カビや虫食いなど）。

本製品の『標準使用期間』について

本製品の『標準使用期間』は「新品購入後３年」です。
標準使用期間を経過した製品は、材料の経年劣化により、本来の性能を果せず危険を招くおそれがあります。
不測の事態に備えてご使用をお控えください。

SG マーク制度について

SG マーク付き製品の欠陥により、人身被害が生じたと認められる場合、製品安全協会が事故原因、被害の程度などに応じて賠償措置を実施します。
ただし、抱っこひもの場合、ご購入後３年以内の製品が対象となります。

◯賠償についてのご注意

SG マーク被害者救済制度は、SG マーク付き製品の欠陥によって傷害などの身体的損害（人的損害）について賠償する制度です。この制度は、SG マーク付き製品そのものが故障した場合に保証するものではなく、また、SG マーク付き製品の欠陥によって他の物に生じた損害（物的損害）を賠償するものではありません。

◯製品の欠陥により事故が起きた場合

事故が起きたら、事故発生日から 60日以内に製品安全協会へご連絡願います。

製品安全協会
東京都台東区竜泉２丁目２０番２号 ミサワホームズ三ノ輪２階
TEL 03-5808-3300

◯事故の届出に必要な項目

①事故の原因となった製品現品
・製品名称　・購入先、購入年月日

②事故発生の状況
・事故発生年月日　・事故発生場所　・事故発生状況

③被害の状況
・被害者の氏名、年齢、性別、住所　・被害の状況

baby
Telasbaby
ブランドサイト　http://www.telasbaby.jp/

株式会社 ジャナ・ジャパン
東京都千代田区外神田６－１４－３

製品に関するお問い合わせ
TEL 0120-033-332